

居眠れる 獅子は目ざめぬ 三丘サッカークラブ通信



Vol.7
December.2008

590-0023 堺市堺区南三国ヶ丘町2-2-36
三丘同窓会事務局内
三丘サッカークラブ 発行
http://www.mikunifc.net

三国丘S.C. 準優勝 3部昇格

OBチーム「三国丘SC」は、堺リーグの1年目を5勝1分1敗の5部準優勝で終え、2年目の3部昇格を果たしました。田守監督、畑マネージャー、菱川キャプテンのもと、次の目標に向かいます。



▲OBチームと現役の合同練習

■三国丘SCの進む道を考える



高22回 畑 拓興
三国丘SCが設立され、堺リーグに登録して2年目を迎えました。この1年で特に印象に残るのは、参加しているメンバーがサッカー

26年振りに1部昇格を果たしてくれました。その主力メンバーの個人能力と比較しても、三国丘SCメンバーの能力は決して引けはとりません。

が好きだということ、個人技もしっかりしていて、ブレインも確か、ただ足りないのは、チームとしての戦術、戦略の統一、相互理解、つまり、そのための練習量の不足。そして何よりチームとしての経験値でしょうか。

▲堺リーグ08年度初戦11-0で勝利

個人的な判断からすると、現在のメンバーを中心に、主力を固定し、練習量を増やし、経験を増すことにより、大阪社会人サッカーリーグで、2部あるいは1部でも十分に戦える潜在能力を有していると思います。

私の出身大学サッカー部OBのチームが、昨年度、同リーグ2部でブロック優勝し、

■創部100周年に向けて

三国丘SC発足は、サッカー部OBの誰もがボールを蹴ることができる環境づくりでしたが、より求心力を高めるためには、魅力あるチーム作りも大切な選択肢ではないかと思えます。より強いチーム作りのためには、練習環境の整備が最大の課題です。

高校のグラウンドの夜間の使用、現役練習への参加、現役の強化から一貫した練習環境が整ってこそ、三国丘サッカークラブの次のページを開くことができるのではないのでしょうか？

そのためには、20歳代、30歳代、40歳代と年代別にチームをつくりながら、同時にS級コーチを複数育成、確保し、創部100周年には、少なくとも大

阪社会人リーグの1部昇格を果たし、101年目以降の新たな事業計画として、Jリーグ加盟を目標に掲げられるようなチームにしていければと、夢見る次第です。

堺リーグは1年間の試合消化がうまく進まず、リーグ運営が今ひとつで、気になります。今後の運営状況次第では、次年度にでも新たな方向付けが必要になるのではないかと思います。

『サッカーを愛し、三国丘サッカーをこよなく愛する我等がために！』、新たなステージに向かって、全員で歩んでいきましょう。三国丘SCチームへの皆様のご支援をお願い致します。

●堺リーグ08年度戦績

- 第1戦 三国丘SC 11-0 協和発酵
- 第2戦 三国丘SC 3-0 ダイキンFC

OBチームの問合せ先は

- 二宮 滋典 (高9) 072-262-1019
s-nino@kagami.net
- 藤井 武夫 (高10) 072-245-3586
spuc2939@chime.ocn.ne.jp
- 田守 恵幸 (高16) 072-236-8854
tamoakatuki@yahoo.co.jp
- 畑 拓興 (高22) 06-6993-8455
hata.takuoki@jp.panasonic.com
- 池側 正 (高28) 072-261-3955
ikegawat@rondo.or.jp
- 菱川 直哉 (高54) 090-6061-0287
zehnt_10@hotmail.com

クラブ・ホームページ
http://www.mikunifc.net/

堺サッカー連盟 登録メンバー

高16 田守 恵幸 (監督兼)	湯浅 大輔
22 畑 拓興 (マネージャー兼)	54 白倉 貴史
28 増田 博文	竹中 佑至
42 森田 大介	辻 孝典
53 一岡翔太郎	徳永 将宏
岡本 郷	中井 大介
杉本 佳昭	中村 健
立花 浩史	濱田 明俊
山本 卓史	菱川 直哉
	平田 有機
	55 石川 翔馬

岡本 貴博
56 川上 昂一
綿谷 亘平
57 岩本 悠
阪井 茂樹
城間 達夫
徳永 信吾
橋詰 佳祐
原 峻介
久恒 範行
藤本 芳浩
保科 直毅
三宅 毅

吉岡 直輝
59 奥山 晃次
北岡 祐一
田中 智也
藤本 健太
60 内藤 裕之
橋爪優一郎
白石 達也
伊藤 裕貴
中村 宗晴
大和 祐太
吉田 一史
坂本 涼

事務局だより 年会費納入のお願い

OBの皆様には日ごろからOB会の活動に温かいご支援を賜りまして、厚くお礼申し上げます。新年度を迎え、年会費の納入をお願い申し上げます。同封の郵便払い込み用紙(手数料無料)をご利用ください。

21年度 1月～12月
(年間) **3,000円**

事務整理の都合上、長期払込み済みの方にも払い込み用紙を同封していますが、ご了承のほどお願い申し上げます。

第15回 川淵杯 泉陽高定期戦



恒例の泉陽高定期戦は8月3日(日)、金岡公園競技場でOB45名に現役も参加して行われました。現役の部は1勝1敗、得失点差により川淵カップは泉陽高に渡りました。

午後のOB戦は年齢別に30～15分を7本行い、2勝4敗1分の結果となりました。大阪府サッカー協会からの賞品提供により優秀選手賞が両校から選ばれ、泉陽・北岡卓也君、三國丘・生川武夫君(いずれも現役2年生)に贈られました。

炎天下、両校合わせて150名あまりの選手が走り回った一日でした。

現役の活動状況

サッカー部顧問 丸山 明



現在、部員30名。今年のチームは守田キャプテンを中心にまとまりのあるチームです。力強さが加われば、さらに楽しみです。新人戦に向けて力をつけてまいりますので、いっそうの応援よろしく願います。

現役の合宿に帯同して



高56回 川上 昂一
7月、59回の奥山晃次君とともに、鳥取県での合宿に帯同してきました。

3日間、後輩たちと寝食を共にすることで、彼らの新たな一面を見ることができました。

後輩にはこの合宿での経験を活かし、引退した3年生の分まで、来たる新人戦で力を発揮して欲しいと思います。

川淵キャプテン 高石小で夢先生

川淵キャプテンが7月3日、母校の高石小学校で「夢先生」を務められました。JFAこちらのプロジェクトの一環として、ついにキャプテン自らが「夢教室」の教壇に立つて、子供たちと夢を語り合いました。



このあとキャプテンは、高石文化ホールで講演され、続いて小・中・高の同窓仲間と語り合うひと時を過ごされました。

川淵日本サッカー協会会長は7月12日、その任を次代に引き継がれました。

ゴルフコンペ

第31回サッカー部OB会

10月8日、泉ヶ丘CCで開催され、河合潔さん(高21回)がベスグロで連続優勝。2位に工藤裕恵さん(ゲスト)、3位に田付秀次さん(高6回)が入賞されました。

◆新・春・恒・例◆

初蹴りとOB総会に集まろう

平成21年1月2日午前10時
母校グラウンド、三丘同窓会館

OBチームの躍進で賑やかな集いにになりそうです。サッカーを愛する皆さん、しばらくボールを蹴っていない皆さんも、新年のグラウンドに顔をそろえませんか。

初蹴りの後はOB総会です。クラブの発展を祈念して、一同で乾杯しましょう。

OBの声

年会費払込票「通信欄」から

■URAWA REDS クラブアジア優勝、J1・2位、ワールド3位。頑張ってます。埼玉S近いのでよく見に行きます。皆様お元気で! 中46期・鎌刈 藤行

■「最後のベスト4」世代も四十路を迎え、体力の衰えを痛感する今日この頃。しかし、なんとか数チームを掛け持ちしながら、11人制、8人制、フットサルを楽しんでいます。高38回・吉田 仁

■クラブ通信の発行、ご苦労様です。名大にて大学院生活を送っております。愚息は、クラブのHPで情報を頂き、懐かしんでいるようです。残念ながら、今は多忙にて帰省できないようです。皆様にお会いできることを楽しみにしているとは思いますが、よろしくお伝えくださいませ。

田中 育子(高54回・田中雄太の母)

HPのご案内

OB、現役の活動状況は下記のホームページをご覧ください。

- OB会の活動:三國丘サッカークラブHP
- OBチームの日程等:堺サッカー連盟HP
- 現役の記録:大阪高体連HP

訃報

幸松 龍一さん(高10回)

去る1月7日、永眠されました。現役では強力ディフェンダーとして全国大会でも活躍。明治大学サッカー部を経て社会人でもサッカーを続け、病に倒れて後も、三國丘OBチームへのサッカー復帰を楽しみにしておられました。ご冥福をお祈りします。

増田歯科医院

院長 増田 博文 (高校28回)

〒591-8023 堺市北区中百舌鳥町6-998-3
公園団地入口
TEL/FAX 072-257-0053

医療法人

仲西歯科医院

理事長 仲西 健樹 (高校37回)

〒592-0003 高石市東羽衣3-2-20 南海本線羽衣駅東側すぐ
TEL.072-261-1321
<http://www.nakanishi-dc.com/>